

2026年1月開講

一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構（JSTA）主催

JSTAアカデミー2025 実践スポーツツーリズム講座

体験価値の高度化と多様化、持続可能なスポーツツーリズムの
基礎理論から最新の潮流まで、全6回で徹底解剖。

開催期間

2026年1月7日(水)～2月18日(水)

毎週水曜日・全6回 18:00 - 21:00

開催場所

JSTAシェアスペース / オンライン併用

第5回：LaLa arena TOKYO-BAY
第6回：日本青年館ホテル（対面のみ）

受講料

※全6回分・対面/オンライン同額

会員価格 55,000円（税込）

一般価格 88,000円（税込）

カリキュラム

【第1回】 1月7日(水)

オリエンテーションとスポーツツーリズム概論

スポーツツーリズムの定義・意義を解説し、地域活性化に成功した具体的な国内外の事例を分析

講師：JSTA 原田宗彦会長／中京大学 伊藤央二教授

概論

【第2回】 1月14日(水)

分析・マネジメント

スポーツツーリズムマネジメント

スポーツツーリズムにおける主要なターゲット層の選定と、そのニーズや消費行動の分析手法を解説

講師：東洋大学 森下晶美教授／(株)SQUEEZE 執行役員 事業開発部 中川智博部長

【第3回】 1月21日(水)

マーケティング

スポーツツーリズムマーケティング／スポーツ＆エンターテイメント

エンタメ化で拡大するスポーツビジネスの解説とファンエンゲージメントを高めるマーケティング戦略

講師：早稲田大学 大井義洋准教授／早稲田大学 佐藤晋太郎教授

【第4回】 1月28日(水)

まちづくり・戦略

スポーツツーリズムマーケティング／アクティビティ戦略

ウォーカブルシティ等のまちづくりによる駅や公共空間の活性化とウェルビーイングの関係性を解説

講師：(株)東急総合研究所 東浦亮典取締役社長／JSTA 原田宗彦会長

【第5回】 2月6日・7日

視察

LaLa arena TOKYO-BAY

施設視察・Bリーグ試合観戦

2日間実施（詳細後日）

【第6回】 2月18日(水)14:40予定

スポーツツーリズム
コンベンション

アリーナビジネス最前線 ららアリーナに見る「アリーナ×クラブ」共創モデル

講師：(株)千葉ジェッツふなばし 代表取締役社長 田村征也氏
(株)TOKYO-BAYアリーナマネジメント 代表取締役社長 須貝一貴氏

① 当日の流れ

- 18:00 - 18:02 開会・ガイダンス
- 18:02 - 19:02 講義① & 質疑応答
- 19:02 - 19:10 休憩（軽食あり）
- 19:10 - 20:10 講義② & 質疑応答
- 20:10 - 20:35 グループワーク
- 20:40 - 21:00 名刺交換・交流会

② 本講座の修了特典

全課程を修了された方には、
JSTA発行の「修了証明書」を授与します。

※所定の条件を満たした方が対象となります。

このような方におすすめ

- 自治体の観光・スポーツ振興担当者
- スポーツコミッショナリ関係者
- 旅行代理店・イベント企画会社の方
- 地域活性化に取り組む企業・個人

お申し込み・お問い合わせ

一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構

info@sporttourism.or.jp



Webからのお申し込み
左記QRコードまたは
公式サイトより受付

※第6回はJSTA主催「第14回スポーツツーリズム・コンベンション」（会場：日本青年館ホテル）内で行われます。コンベンションの開始は13時からとなり、冒頭から入場が可能です。
※施設視察・試合観戦、コンベンションの参加費は受講料に含まれます。現地までの宿泊交通費は各自負担となります。

JSTAアカデミー2025

実践スポーツツーリズム講座 サマリー

2026年1月7日(水)～2月18日(水) 全6回
各回 18:00～21:00 (第5・6回除く) / 軽食あり

第1回：1月7日(水) スポーツツーリズム概論

最新の潮流と国内外の成功事例分析

定義と意義の解説から、最新動向を紹介。地域経済への具体的な役割と効果に焦点を当て、成功事例を詳しく分析します。

グループワーク：「サブリメンタル観光行動を考えよう」

コーディネーター：伊藤 央二 / 講評：原田 宗彦



原田 宗彦

JSTA会長
早稲田大学教授、大阪体育大学学長を歴任。スポーツマネジメント研究の第一人者。



伊藤 央二

中京大学 教授
和歌山大学准教授を経て、現職。専門はスポーツツーリズムおよび余暇・レジャー学。

第2回：1月14日(水) スポーツツーリズムマネジメント

3C分析の手法と実践的な機会創出

ターゲット選定と消費行動の分析手法を学び、具体的な商品造成への結びつけを、現場の実践事例をもとに解説します。

グループワーク：「3C分析の実践（埼玉県小川町事例）」

コーディネーター：森下 晶美 / 講評：原田 宗彦



森下 晶美

東洋大学 教授
旅行会社、観光庁出向等を経て現職。専門は観光マーケティング。アドベンチャートラベルによる地域活性化を研究。



中川 智博

(株)SQUEEZE 執行役員 事業開発部長
電通デジタル等を経てTokyo Creative代表。25年より現職。海外マーケティング実績多数。

第3回：1月21日(水) スポーツツーリズムマーケティング スポーツ&エンターテイメント

エンタメ化とファンエンゲージメント

スポーツ経営戦略の視点から最新トレンドを解説。ウェルビーイング視点でスポーツファンとの関係構築戦略を紹介します。

グループワーク（コーディネーター）：大井 義洋 / 佐藤 晋太郎

講評：原田 宗彦



大井 義洋

早稲田大学 准教授
電通での実務経験を経て現職。専門はスポーツ経営戦略。理論と実践の橋渡しをミッションに研究を行う。



佐藤 晋太郎

早稲田大学 教授
フロリダ大学Ph.D.取得。米国の大学助教授等を経て現職。消費者行動分析を国際的に研究。

第4回：1月28日(水) スポーツツーリズムマーケティング アクティビシティ戦略

都市と公園の融合が生む“楽しくなる”まちづくり

都市の「アクティビ化」概念と、住民や訪問者の移動を促す設計思想。公共空間の再定義と運営戦略を解説します。

ディスカッション：東浦 亮典 / 原田 宗彦



原田 宗彦

JSTA会長
早稲田大学教授、大阪体育大学学長を歴任。スポーツマネジメント研究の第一人者。



東浦 亮典

(株)東急総合研究所 取締役社長
東急(株)にて都市開発や新規事業開発を担当。2025年1月より現職。

第5回：アリーナ観察・Bリーグ試合観戦

2月6日(金) LaLa arena TOKYO-BAY 施設観察

最新アリーナの設計思想や最先端の施設機能を観察。

2月7日(土) 「千葉ジェッツ × アルバルク東京」試合観戦

LaLa arena TOKYO-BAYでの試合観戦

第6回：2月18日(水) 第14回スポーツツーリズム・コンベンション

会場：日本青年館ホテル

アリーナビジネス最前線

ららアリーナに見る「アリーナ×クラブ」共創モデル

第14回スポーツツーリズム・コンベンション内で開催。最新アリーナから見る多角化戦略とBリーグクラブとの共創のリアルを議論します。

講評：原田 宗彦



田村 征也

(株)千葉ジェッツふなばし 代表取締役社長
2009年MIXI入社。執行役員スポーツ事業本部長を経て、2020年7月より現職。



須貝 一貴

(株)TOKYO-BAYアリーナマネジメント代表取締役社長
多岐にわたる事業運営や企業経営を経験、2018年MIXIに入社。経営企画室と投資事業部を経て、2024年6月より現職。

【会場案内】

第1～4回：JSTAシェアスペース ※オンライン併用

第5回：LaLa arena TOKYO-BAY (船橋市)

第6回：日本青年館ホテル (新宿区)

一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構